

一関市研究開発プラザ



当施設は、新製品や新技術の研究開発などを行うための一関市が貸し出す「貸し研究室」です。県南技研は、管理及び研究への支援や協力など、全面的なサポートを行っております。

利用時間	施設利用
24時間365日	研究室 9室
	<ul style="list-style-type: none"> ・39.51㎡×1室 ・26.46㎡×4室 ・37.25㎡×2室 ・27.50㎡×2室

一関研究開発プラザに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

ご案内

ものづくり・技術開発を応援します! 新製品・新技術開発補助事業

- 新製品、新技術開発事業に要する経費の1/2以内、50万円を限度として補助金を一関市が交付する制度です。
- 一関市内に事業所を有する個人もしくは法人、又は、それらの団体が岩手県南技術研究センターと共同、又は委託により実施する新製品及び新技術開発事業が対象となります。

例) 企業 or 企業グループが県南技術研究センターと共同で研究
研究費110万円 = 企業負担60万円 + 市補助50万円
(1/2以内の補助 50万円が限度)

ご利用案内

- 時間……午前9時～午後5時 時間外のご利用はご相談ください。
- 休館日……土・日・祝祭日・12月29日～1月3日
- 駐車場……約30台収容可能

- 施設概要……
 - 敷地面積 / 1,881㎡
 - 延床面積 / 764㎡
 - 構造 / 鉄筋コンクリート造2階建
 - 開所 / 平成7年6月1日
 - 財団設立 / 平成7年4月6日



鉄道：一ノ関駅 (JR東北新幹線・JR東北本線・JR大船渡線)
タクシー：一ノ関駅より約3.4km (約7分)
自動車：東北自動車道一関インターチェンジより約3.5km (約7分)

(公財) 岩手県南技術研究センター



公益財団法人 岩手県南技術研究センター

〒021-0902 岩手県一関市萩荘字高梨南方114番1
TEL 0191-24-4688 FAX 0191-24-4689
ホームページ <http://www.sirc.or.jp>



当財団は、「賛助会員」様の会費によって運営されています。

23.6 ver.8

公益財団法人

岩手県南技術研究センター

South Iwate Research Center of Technology

公益財団法人 岩手県南技術研究センターは、
地域産業の技術開発等を支援することにより
地域産業の技術力の向上を図り、
もって産業の発展と活力ある地域社会の創出に
資することを目的に活動します。

www.sirc.or.jp

県南技研 検索

ものづくり・技術開発をサポートします! SIRC

事業案内

《重点3事業》

研究開発事業



試験分析室の様子

技術相談・共同研究

地域企業の技術力向上のため、技術相談、試験分析機器の利用開放※、分析受託事業を行うと共に、技術開発等を支援するために、新素材応用、環境機能応用などに関わる共同・受託研究開発事業を推進しています。

また、一関市が隣接地に整備した一関市研究開発プラザの指定管理を行うと共に、入居企業の研究開発・事業化を支援します。

※機器利用料は、機器操作支援と分析結果解析支援を含みます。

企業ニーズ・研究シーズの把握と情報提供

企業ニーズ・一関高専等の研究シーズを把握し、事業化に向けた支援を行います。

ものづくり人材育成事業



分析技術講座



キッズサイエンス

企業の人材育成

急速に発展する技術革新や情報化・国際化等、地域におけるものづくり産業に的確に対応できる人材育成事業に取り組みます。各種機器の操作技術を習得するための技術講習会も実施します。

さらに、子どもの創造力や自然探究心等を育てるためにもものづくり科学の体験講座を開催します。

地域連携事業



企業情報交換会

企業の地域連携

地域企業間の技術・情報交流を図るため「企業情報交換会」を毎年開催しています。

また、学生の就職支援や若者定住を促進すると共に、地域企業への理解を深めるため、「地域企業情報ガイダンス」を開催しています。

さらに、各種相談会やセミナーの開催など、地域のアクセスポイントとして活動しています。

地域内発型産業の振興

地域の資源や特性を活かして活性化を図るため、企業間連携による新産業・新事業の創出支援、起業・創業支援、農商工連携などの支援を行います。

産学官イブニング研究交流会

毎月第3水曜日を「イブニングの日」として、産学官イブニング研究交流会を開催しています。地域企業と一関工業高等専門学校の教員と行政関係者等、ものづくりの各分野で活躍中のメンバーと直接話ができる貴重な機会です。ご参加お待ちしております。



産学官イブニング研究交流会

主な技術支援内容

香り成分分析技術支援

工業用途/食品用途 両方対応可能です。

- ◆ガスクロマトグラフ質量分析装置(GC/MS)



ガスクロマトグラフ質量分析装置(GC/MS)

液体成分分析技術支援

機能性食品成分の分析等ご相談下さい。

- ◆高速液体クロマトグラフ質量分析装置(LC/MS)
- ◆ICP発光分析装置(ICP-AES)
- ◆分光光度計(UV-vis)



高速液体クロマトグラフ質量分析装置(LC/MS)

表面分析と観察技術支援

最適な製品の表面状態の観察方法を支援します。

- ◆走査型電子顕微鏡(SEM-EDX)
- ◆デジタルマイクロスコープ
- ◆共焦点レーザー顕微鏡
- ◆接触式表面形状測定器



デジタルマイクロスコープ

微量・微小領域の異物の特定技術支援

不具合の定性的な原因究明を支援します。

- ◆顕微フーリエ変換赤外分光光度計(FT-IR)
- ◆低真空対応走査型電子顕微鏡(LVP-SEM-EDX)
- ◆顕微レーザーラマン分光装置



顕微フーリエ変換赤外分光光度計(FT-IR)

材料分析技術支援(RoHS対応)

各種材料の特性評価等を支援します。

- ◆蛍光X線分析装置(XRF)
- ◆万能試験機/小型材料試験機
- ◆レーザー回折粒度分布計
- ◆マイクロビッカース硬度計



蛍光X線分析装置(XRF)

内部非破壊分析技術支援

最大φ100mm×150mm以内の試料を非破壊で透視観察できます。

- ◆X線CT



X線CT

新素材開発技術支援

各種熱処理炉、薄膜製造装置を利用できます。

- ◆回転磁場中熱処理炉
- ◆高真空熱処理炉
- ◆超高速昇温電気炉
- ◆スパッタリング装置



回転磁場中熱処理炉

試料前処理技術支援

確かな試験分析には、前処理が不可欠です。

- ◆ドラフトチャンバー
- ◆樹脂埋め、研磨処理
- ◆薬品処理
- ◆マイクロウェーブ分解装置



ドラフトチャンバー

ウルトラファインバブル(UFB)活用支援

UFB水の製造環境と評価設備を保有しています。

- ◆ウルトラファインバブル発生装置
- ◆粒子測定装置



ウルトラファインバブル発生装置

(食品表示法対応)栄養成分測定技術支援

簡便法(近赤外分光法)と公定法(一部対応可)、両方対応可能。

- ◆栄養成分分析装置
- ◆高速液体クロマトグラフ質量分析装置(LC/MS)
- ◆ガスクロマトグラフ質量分析装置(GC/MS)



栄養成分分析装置